

教科目名 歴史学特論 (Special Lecture on history)

専攻名・学年 : 全専攻 1 年 (教育プログラム 第 3 学年 科目)

単位数など : 必修 2 単位 (後期 1 コマ, 学習保証時間 22.5 時間)

担当教員 : 田中美穂

授業の概要			
中世を中心にアイルランドの歴史について講義する。中世に関しては、聖人および聖人伝を取り上げ、聖人と世俗社会との関わりを明らかにしつつ講義していく。とくに、ブリテン諸島における宣教活動・学問・文化の中心となるアイオナ修道院を創建した聖コルンバと、アダムナーンが執筆した『聖コルンバ伝』について詳細に見ていく。また、アイルランドがブリテンの植民地支配から独立していく過程も学ぶ。その上で、現代史と関連して変化していった中世アイルランドをめぐる諸研究、および、中世アイルランド史観について考察していく。			
達成目標と評価方法		大分高専目標(A1), JABEE 目標(a)	
(1) 聖人伝というジャンルの史料上の性質, および, 聖人と各世俗社会との関わりについて理解する。(定期試験)			
(2) 『聖コルンバ伝』から, アイオナ修道院とブリテン諸島各地の王国や王との関わりについて考える。(定期試験)			
(3) 独立戦争などの現代史が, アイルランド人の歴史観に与えた影響について理解する。(定期試験)			
(4) 1970年代から大きく変わった中世アイルランド史研究に対する考え方や方法論について考える。(定期試験)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	アイルランドについて	○ 聖人伝の史料上の性質が理解できる。 ○ 重要な聖人とアイルランドの歴史との関わりについて理解できる。 ○ 聖人伝について, 伝説と史実を区別して考える必要があることを理解できる。 ○ 独立戦争が, アイルランド人の歴史観に及ぼした影響について理解できる。	【理解の度合い】
2	史料としての聖人伝		
3	聖パトリック		
4	聖ブリジット		
5	聖ブレンダン		
6	聖コルンバヌス		
7	アイルランド独立戦争(1)		
8	アイルランド独立戦争(2)	○ 『聖コルンバ伝』を執筆したアダムナーンの影響力の大きさを理解できる。 ○ 『聖コルンバ伝』には、実は、執筆者アダムナーンの時代の事柄がさまざまな面で反映されていることが理解できる。 ○ アイルランド現代史とともに変貌した中世アイルランド史研究の動向について理解できる。	【試験の点数】 点
9	聖コルンバ		
10	アダムナーンと『聖コルンバ伝』		
11	アイオナ修道院とブリテン諸島の各王国との関係		
12	中世アイルランド史研究(1)		
13	中世アイルランド史研究(2)		
14	現在のアイルランド		
15	後期期末試験		
	後期期末試験の解答と解説		
履修上の注意		講義中に話す内容について、各自でしっかりノートまとめをすること。	
教 科 書		毎回、レジュメや資料を提供する。	
参 考 図 書		毎回、授業で紹介する。	
事前準備学習		歴史学特論 で配布されたプリント・資料の復習をしておくこと。	
関 連 科 目		歴史学特論 (専攻科 1 年), 歴史学概説(5 年), 世界史(2 年)	
総 合 評 価		1 回の欠席につき 2 点を減点する。後期期末試験の点数から欠席回数 × 2 点を減点して総合評価を出す。ただし、病気や学会発表など特別な理由で欠席した場合は、申し出れば減点対象とはしない。総合評価が 60 点以上を合格とする。	
		【総合評価】 点	

